

新東京国際空港

送迎デッキ及び駐車場エリアに120kWを分割して設置している。空港で問題になる反射光対策として、太陽電池モジュールのガラス表面をテクスチャとして防眩効果をあげているのがひとつの特徴である。



設置状況



■新東京国際空港公団

所在地	千葉県成田市
システム	系統連系型
太陽電池容量	120kW
種類	多結晶
設置年度	1999年度

関西電力株式会社 航空障害灯

景観及び自然保護等諸条件により架空配電線の布設が出来ない場合や布設ルート確保が困難な場所において、航空障害灯を点灯させる鉄塔下で電源を確保しなければならない場合に利用した例である。

本システムは、太陽電池・蓄電池・充放電コントローラ・インバータ・耐電トランス等で構成され、安定な電源を確保できるように設計されている。

系統の不具合に影響されことなく信頼性の高い電源であるといえる。独立電源の利用は、航空障害灯だけではなく離島や高地における重要電源としてさらに幅広い利用が期待できる。



■関西電力株式会社

所在地	兵庫県佐用郡
システム	独立電源型
太陽電池容量	15kW
種類	単結晶
設置年度	1997年度